

事前質問及び意見等の一覧（令和4年度 第2回焼津市子ども・子育て会議）

No.	質問及び意見等の内容
①	<p>夫婦共働きなど働き方の変化で、保育の需要は増加しています。乖離がある事業の多くは、利用ニーズの増加です。これは、焼津市だけでなく全国的な課題であると予想されます。</p> <p>そんな中で、児童のバス置き去りや虐待などの問題が出ています。様々な要因はあると思いますが、一つに人員不足が考えられます。</p> <p>より国、県、市の行政からの支援や協力体制の見直しや充実を期待します。</p>
②	<p>0～2歳の保育、預かり保育（資料1③、④、⑧）</p> <p>0～2歳児の保育や預かり保育の利用ニーズが増加していることで見直しが必要になっていることが分かりました。保育の現状を把握できていませんが、保育士の確保など環境が整うよう努めていかなければならないと思います。</p>
③－1	<p>放課後児童健全育成事業の見直しの考え方について（資料1⑰、資料2 P13）</p> <p>「物価上昇に伴う利用増加傾向を考慮し、実績値をもとに見直しを行う。」とありますが、見直し後の量の見込みと確保の内容が、令和5年度は減少し、令和6年度は増加しているのは、どのような理由でしょうか。</p>
③－2	<p>放課後児童健全育成事業の見直しの考え方について（資料1⑰、資料2 P13）</p> <p>③－1に関連して、「・・・物価上昇に伴う利用増加傾向を考慮し、」とありますが、物価上昇により利用が増加するのは、どのような理由があるのでしょうか。</p>
③－3	<p>放課後児童健全育成事業の見直しの考え方について（資料1⑰、資料2 P13）</p> <p>見直し後のクラブ数ですが、令和5年度が2クラブ減となり、令和6年度に29と戻るのは、利用数が減となる地域のクラブの支援数が減り、令和6年度には利用が増える地域があり支援数が増えるため、結果としてクラブ数は29になるということでしょうか。</p> <p>また、計画では、「需要の拡大が見込まれる小学校区において、クラブの新設又は既存クラブの定員増等により定員数の確保を図ります。」とありますが、既存クラブでは現状で定員を増やす事ができるほどの面積を有していないのではないかと思います。</p>
④	<p>放課後児童クラブと放課後子ども教室の連携（資料2 P15）</p> <p>放課後児童クラブと放課後子ども教室の連携について、活動内容を教えてください。</p>